

令和3年度 学校関係者評価

学校関係者評価委員（学校評議員）

学校教育目標 豊かな心を持ち、自ら学び、たくましく生きる子供の育成

目指す子供像（重点目標）

自ら学ぶ子供〈やる気〉	自ら考え、共に学び合える
心豊かな子供〈笑顔〉	思いやりの心とふるさとを愛する心を持ち、自他の命を大切にする
たくましい子供〈根気〉	目当てに向かって粘り強く挑戦する

第2回保護者アンケートからの達成度 参考

80%以上 【A ほぼ達成している】 79～70% 【B 改善の余地がある】
 69%以下 【C 不十分・大きな努力が必要】
 ※ 達成値：4段階評価を基に最高値が4、最低値が1になる。期待値を3.2に設定した。

学校関係者アンケートから 4段階評価 平均

3.2以上 【A ほぼ達成している】 2.5以上～3.2未満 【B 改善の余地がある】
 2.5未満 【C 不十分・大きな努力が必要】

項目	内 容	保護者	関係者	達成度	意 見 等
A 教 育 活 動	○学校経営 ○学校教育目標 ○信頼される学校	92.0 達成値 <u>3.3</u>	3.8	A	○ コロナ禍の教育活動であったが、子供たちが楽しく学校へ通っていたことが何よりも良かった。 ○ 先が見えない中においても、子供が楽しめる教育活動等を保障しようとする学校の姿勢が見えて、保護者からの高評価を得たのではないかと思う。 ○ 授業参観をさせていただき、どの学級も良い雰囲気であった。担任が児童の発言の機会を保障し、児童が精一杯応えている姿が見られた。 ○ 個別の支援に関しては、教職員の負担も大きいので、教員の人数を増やすことが必要ではないかと考えた。 ○ アイディアの詰まった給食を楽しみにしている。食育の充実に期待したい。 ○ 来年度も今年度同様に、新型コロナウイルス感染症を見据えた教育活動を進めていくことになると思われるので、行事調整等、柔軟に計画してほしい。

B 環 境	○学習環境 ○清潔感 ○安全・安心な学校	91.7 達成値 <u>3. 3</u>	3. 8	A	○ 感染症対策において学校が努力している姿に敬意を表する。今後一層の充実が必要だと考えられるので、保護者・地域も積極的に学校に協力し進めていく必要があると思う。 ○ 学習環境整備については、熱心に取り組まれているように感じる。校内がとても開放的である。 ○ 学校施設全般がよく整備されていて美しい環境に保たれている。トイレの洋式化など有り難い。 ○ 子供たちが清掃活動に意欲的に取り組んでいるという意識が高いのが良かった。縦割りでの活動が効果を上げているのではないかな。 ○ GIGA スクール構想による一人一台タブレットに関しては、良い効果が出ているが、今後の有効的活用が課題である。 ○ 八街市の事故が契機になり保護者の交通安全、特に通学路への関心が高まっている。登下校ルートで危険な箇所は、保護者ボランティアを募り、学校として行動していく必要があると思う。協力を惜しまない。 ○ 通学路整備は、市・学校・家庭・地域が一体になり進めていく必要がある。 ○ 家庭でのゲームやスマホ(ユーチューブ視聴等)の使用が問題になっている。今年度、情報教育の中でSNSの危険性を含めた授業や外部の人材を招いての安全教室を開いたことは良かった。
C 家 庭 と の 連 携	○信頼関係 ○情報提供 ○学校公開	92.3 達成値 <u>3. 3</u>	3. 8	A	○ 信頼関係の項目が向上したことは良かった。昨年度の反省を生かし、担任が連絡帳や電話で、丁寧に保護者対応したことが要因と知り、安心できた。 ○ 学校便り、ホームページに学校の情報が掲載され、有り難かった。 ○ コロナ禍で家庭との連携・交流が十分にできないことが、今後も予想できるので、できる範囲で実施できるよう計画的にお願いしたい。 ○ 児童を健やかに育成していくためには、家庭との連携強化が不可避である。子供のために学校と家庭には知恵を絞ってもらいたい。

D 子 供	<p>○楽しい学校</p> <p>○場に応じた挨拶</p> <p>○家庭学習</p>	<p>91.7</p> <p>達成値</p> <p><u>3. 3</u></p>	3. 8	A	<p>○ 下校時、楽しそうに帰る児童の姿をよく見かける。</p> <p>○ 古城小の児童は、素直で優しい子が多いが積極性がもう少しあってもいいかと感じる。</p> <p>○ いじめや道徳心などの指導を徹底する必要を感じる。特に、SNS を介しての「いじめ」の対応を学校に求めたい。</p> <p>○ 宿題などの家庭学習に関して、学年によって児童の実態に合わず量が多く、子供や親の負担になることがあった。児童を学びに向かわせる工夫も必要であると感じた。</p>
E 家 庭 ・ 地 域	○地域や家庭の協力	<p>89.6</p> <p>達成値</p> <p><u>3. 2</u></p>	3. 8	A	<p>○ 昨年度から少し改善したが、まだコロナ禍で地域と学校との触れ合う場が少ない。今後は感染状況を踏まえ、交流を実施してほしい。</p> <p>○ コロナ禍でも、学校はできることを行ってくれていると思う。保護者以外の地域の大人と交流することはとても大切だと感じる。</p> <p>○ JA の方や農家の方、建設機械協会の方など、有意義な体験活動に協力してくださり有り難かった。</p> <p>○ コロナ禍で子供たちが家庭にいる時間が多くなっているので、児童及び保護者の悩みなどを知るアンケートの実施を考えてほしい。</p> <p>○ 学校だけでは運営が大変な部分がまだある。PTA役員に限らず、家庭や地域に声を掛けてくことで、地域とともに歩む古城小学校になるように思う。</p>

※ この結果は、第2、3回の学校評議員会での意見やアンケートを基に集約したものです。